

ハワイ&ベトナム 海外研修

2020年1月14日(火) - 18日(土)

2年生が、国際交流の授業の一環として3泊5日の海外研修に行ってきました。
研修の様子を一部ご紹介します。



1日目



IMSグループの
介護付有料老人ホーム
ハシホ・アロハ・
ナーシングホームを見学。



カメハメハ大王像など
を見てまわり歴史を勉強。



ハワイ大学マノア校を訪問。

現地学生との交流や、シミュレーションセンター
の見学、現地教員・
ナースプラクティショナー
による講義など盛りだくさんの
プログラム。



3日目



アリゾナ記念館の見学や、
ハワイアンキルトの体験を通して、
ハワイの歴史や文化を学びました。

2日目



ふりかえり

- ・救急車を呼ぶのに300ドル。国民皆保険があるかないかでどちらが良いのだろうと考えた。
- ・病院に来る患者さんは重症であることが多く、看護師のレベルが高いと感じた。
- ・ルーツをとっても大切にしていた。これまで血や生まれを意識したことはなかった。
- ・秘密保持や薬剤管理が日本より徹底していて驚いた。
- ・シミュレーター等の設備が充実しており、より臨床に近い教育が行われていると感じた。
- ・資格は2年更新。最新の知識が学べるしブランクがあっても安心。NSは学び続けることが大事。自分も頑張ろうと思った。

など多数の気づきがありました。



VIETNAM

20日

ハノイ医科大学を訪問。

看護学部や病院、伝統医療を見学した後、現地学生とも交流。
日本を紹介するプレゼンテーションも行いました。



30日



医療支援等でIMSグループとも関係のあるホンゴック病院を訪問。
日本とベトナムの看護の違いについて等のレクチャーを受けた後、院内を見学。
午後はベトナム軍歴史博物館へ。



40日



民俗学博物館を見学。
ベトナムの歴史や文化を学びました。



ふりかえり

- ・看護師の地位が低く、患者・家族からの信頼度も医師に比べ低いのに驚いた。
 - ・マナーや羞恥心への配慮・観察の方法などが、日本とはずいぶん違う。日本の看護の良さに気づけた。
 - ・漢方や鍼灸など伝統医療が大切にされていて、伝統医療専門の看護師がいることに驚いた。
 - ・海外で働くことを想定した教育が行われていて、みんなグローバル思考。日本の教育にも必要だと思う。
 - ・日本のEPA看護師の厳しい現状を聞き、胸が痛んだ。
- など多数の気づきがありました。



交流のふりかえり

- ・言語が話せなくても一生懸命伝えようとする、相手は理解しようとしてくれる。非言語的コミュニケーションはやはりスゴイ！ 伝えようとするのが大事。
 - ・相手のことを知り相手が望む事を考えることが大切だと思った。
- 自分にとっての当たり前が相手にとっても当たり前とは限らないので注意も必要。

